

第1号

平成10年12月24日発行

老人保健施設  
県立老健ホ一ムいしかわ広報誌

# きらめき



- ☆ 広報誌の発刊にあたって
- ☆ 一日喫茶の開催
- ☆ 「老人保健施設」とは
- ☆ 機能訓練室から
- ☆ 連載!! 「介護保険」
- ☆ ボランティアに参加して

【ご挨拶】

## 広報誌発刊にあたって

当施設は平成五年十二月三日に、故中西陽一知事の肝いりで開設された、当時全国で唯一の県立の老人保健施設でございます。爾来入所された方々の家庭復帰と県民の皆様の教育啓蒙活動に励んでまいりました。今日広く皆様にご満足いただける施設として営んでおりますのも、県民の方々の深いご理解とご協力の賜と感謝いたしております。これからも「荀日新、日日新」の精神をお誓い申し上げ、広報誌発刊にあたってのご挨拶といたします。

所長 小泉 卓久

## 「老人保健施設」とは

老人保健施設とは、病状が安定しており、専門的な医療等は必要でないが、リハビリ・看護・介護を中心とした医療的ケアを必要とする方等に利用していただく施設です。

心や体に何らかの障害のあるお年寄りに入所していただき、家庭的な雰囲気の中でリハビリ・看護・介護などのサービスを行い、再びご家庭でご家族と一緒に生活が送れるようにお手伝い致します。

寝たきりの方・痴呆の方等の家庭における介護負担の軽減を計り、再び家庭で暮らすことを目的として創設された医療機関です。

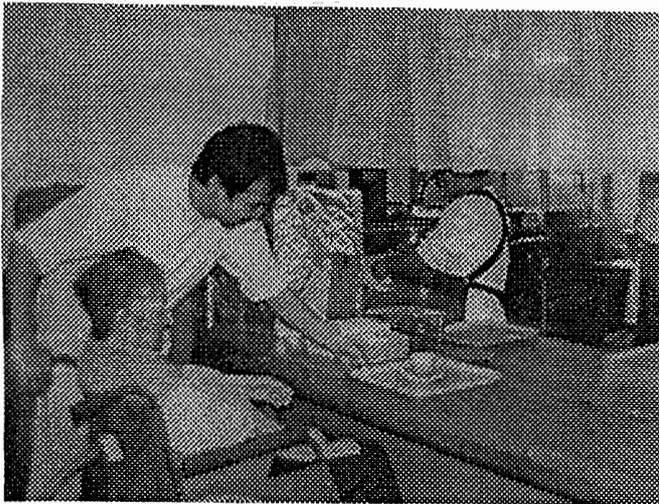
## 一日喫茶の開催

当施設では毎月2回、一日喫茶を開いています。一日喫茶を通じて入所者に生活の中で潤いをもって頂きたいと始めました。

メニューも豊富で、季節限定のもの入所者のリクエストによるもの、お料理教室で入所者と一緒に作ったゼリーやケーキなどもメニューに加わります。

一日喫茶を開くことで、入所者同士のふれあいや、入所者と職員とのふれあいをさらに深めることができました。

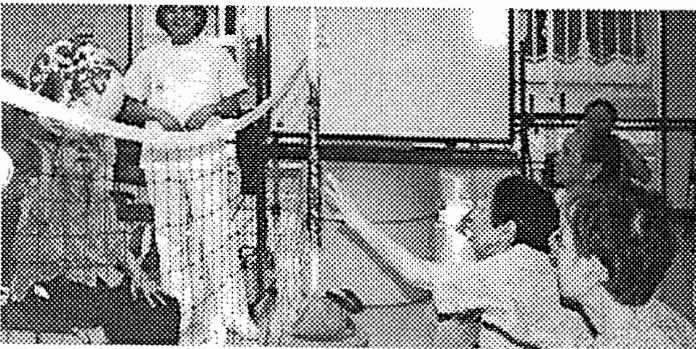
今後入所者の明るい笑顔のため、さらに創意工夫し、活動していきたいと思えます。



# 機能訓練室から

当施設では、機能訓練を本人の状態に合わせて行っています。機能訓練には体操や歩行訓練、ADL訓練、レクリエーション的活動及び手先を使つての簡単な作業などを行っています。

当施設の入所者の方は、どちらかというとボールや風船などを使つたレクリエーション的なものや、運動及び体操などを好む傾向があるので、あまり複雑なものを行わず、色紙や折り紙などを使つてのちぎり絵、紙細工及び塗り絵などが中心です。しかし中には細かい玉を順番通りに並べてつくるスキルギャラリーを作つた方もいらつしやいます。ちぎり絵やスキルギャラリーは、順番通りに紙を貼つたり玉を並べるだけなので、両手を使える方はもちろん、脳梗塞等の片麻痺の方でも行えます。その他、自由な発想で絵を描いておられる九〇代の方もおられます。



# 連載！「介護保険」

## 一 制度解説のねらい

- (一) 高齢者の最大の不安要因である介護を社会全体で支える仕組みを創設。
- (二) 社会保険方式により給付と負担の関係を明確にし、国民の理解を得られやすい仕組みを創設。
- (三) 現在の縦割りの制度を再編成し、利用者の選択により、多様な主体から保健医療サービス・福祉サービスを総合的に受けられる仕組みを創設。
- (四) 介護を医療保険から切り離し、社会的入院解消の条件整備を図るなど社会保障構造改革の第一歩となる制度を創設。

## 二 保険給付を行う上で、配慮されるべき基本的理念

- (一) リハビリテーション等による要介護状態の軽減・予防の重視。
- (二) 医療との十分な連携。
- (三) 被保険者の自由な選択による、被保険者にふさわしいサービスの提供。
- (四) 民間活力の活用による多様な事業者・施設によるサービスの提供。
- (五) 総合的、効率的な保険・医療・福祉によるサービスの提供。
- (六) 在宅における自立した日常生活の重視。

次号は、「介護保険制度の概要」についてです。

# ボランティアに参加して

【看護学生】

今回、三日間という短い期間でしたが、このボランティアの体験はとても貴重なものだったと思います。今回のボランティアのきっかけである卒業論文の参考になったのは勿論のこと、今後の看護についても改めて考える機会となりました。

私は三年前の夏にもこちらでボランティアをさせていただいたのですが、その時いらっしやった利用者の方やスタッフの方達と再会でき、とてもうれしかったです。この三年間で自分が成長したとはあまり思えず、ボランティアとはいえ皆さんに迷惑をかけた面も大きかったと思いますが、この老健ホームいしかわのアットホームな雰囲気を肌で感じとれることができました。

一時的ですが老人保健施設は、利用者にとっての生活の場となる所であり、気持ち良く暮らせる環境を作っていくことが大切だと思います。今後この経験を生かし、高齢者の住みやすい環境をどのように作っていくかを課題にし、自分の看護観を広げていきたいと思っています。

## 《ボランティアの募集について》

☆当施設では、一日喫茶にウエイター・ウエイトレスとして参加していただけるボランティアを募集しています。木曜日の午後二時三十分から二時間ほど行っています。

☆その他のボランティアも随時募集しています。

☆ご希望の方・関心のある方は当施設までご連絡ください。

## 【編集後記】

☆去る十二月三日をもって開所5年となった当施設。振り返ると入所者の方々の様々な出来事・思い出がよみがえります。

☆今後「きらめき」は施設での出来事はもちろん、長寿社会の生み出す諸問題にも、目をむけていきたい。

☆誰もが、長生きしてよかったと実感できる長寿社会が到来することを祈って…

【G天】



金沢市みなと保育園児の訪問



入所者の作品 ペーパーフラワー

社会福祉法人 石川県社会福祉事業団

老人保健施設

県立老健ホームいしかわ

〒920-3102

石川県金沢市忠縄町144番地1

TEL 076-257-7101

FAX 076-257-7102